

# KGA NEWS

2008夏号  
2008年7月30日発行

No.97



KGA NEWS No.97

2008夏号 2008年7月30日発行

## CONTENTS

- アマチュアリズムって何だろう?  
プロ予備校化の時代だからこそ  
大切にしたい大会の意義 ..... 2
- 平成20年度 関東倶楽部対抗決勝競技  
終始安定した試合運びで  
東千葉CCが2連覇を達成! ..... 4
- 平成20年度 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技  
伊藤勇気選手が4打差を逆転  
3度目の優勝を成し遂げる ..... 10
- 平成20年度 関東女子ゴルフ選手権決勝競技  
連日の悪天候の中  
小山恵利子選手が逆転優勝 ..... 16
- 平成20年度 関東グランドシニアゴルフ選手権決勝競技  
栄冠はホームコースのルーキー  
足立節雄選手の頭上に輝く ..... 19
- 平成20年度 春季ジュニア・ゴルフスクール ..... 24
- 1都10県の加盟倶楽部の活動状況を聞く  
埼玉県 独自のジュニア育成資金で成果を挙げつつある... 28
- 第56回グリーン研究講習会  
エコを意識した撒水を提唱 ..... 34
- コラム／19th HOLE ..... 15 / 22
- 第60回通常総会報告 ..... 36
- 新規加盟倶楽部紹介 ..... 38
- 月例競技成績表 ..... 40

綴じ込み付録  
2008年関東倶楽部対抗  
出場全倶楽部 競技成績



## 競技委員の精神は 「メイ・アイ・ヘルプ・ユー」

最近の女子プロツアー競技では選手の若年齢化が進み、プロ入りしてすぐに試合に出場し、賞金レースのトップに迫る選手も珍しくない。そうした状況もあって、ジュニアや学生の有望選手の間には、アマチュアの公式戦をプロへの一里塚、プロで活躍するためのステップと考える選手がいるのも事実だ。

プロを目指す彼女たちにとって、アマ競技は貴重な実戦経験になるだろう。しかし、大会が高らかに掲げる目的、開催主旨を理解しないとしたら残念なことだ。

KGA主催大会の主旨は、選手全員が関東地区のアマチュアゴルファーの代表としてプレーし、アマチュアのロールモデルとして、その姿を後輩らに伝えることにある。

競技委員長の野口正三氏はつぎのように強調する。

「ゴルファーとプレーヤーは違うと考えています。品格あるゴルファーなら、次のプレーヤーのために周囲とコースに配慮しながら、プレーするでしょう」

そうしたゴルファーが集い、競い合うのがアマチュアの公式戦であって「単にプレーヤー（競技者）がスコアの優劣を争う大会ではありません」と言う。

そうした考えから、野口委員長は選手のマナー違反には厳しく対処している。一例をあげれば、

最近のジュニア選手の中にはスニーカーで来場し、そのままクラブハウスに入ろうとする者がいる。こうした姿を見かけると、きちんとしたプレー用のシューズに履き替えさせるか、持参していなければキャディマスター室のほうから入場させるという。

厳しいようだがすべてはアマチュア競技の意義を守り、後世のゴルファーたちにきちんとした姿を伝えるためである。“伝統”あるいは“権威”といった価値は、形のない精神的な主柱だけに、我々が一瞬でもないがしろにすれば根底から損なわれてしまう。その結果、アマチュア競技が“スコア至上”の考え方へ流され、ゴルファーが守るべき精神性を失ったとき、ゴルフは間違いなく衰退してしまうだろう。

ところが、こうした姿勢を貫く競技委員を“怖いおじさん”と見るむきもあると、野口氏は言う。「小さな子供を連れたお父さんが、我々競技委員のほうを指して『ほら、怖いおじさんがいるよ』って（笑）。あれにはガックリきましたね。一般にはこうしたイメージがあるんですかね」

実は、選手の間にも「競技委員は罰打をとるためにいる」といった間違ったイメージがあるが、本来の競技委員の役割はまったく違う。

第一に「選手がスムーズにプレーを進行できるよう、あるいは間違った対処をとらないようにすること」で、さらにプレーヤーに対して「メイ・アイ・ヘルプ・ユー（何かお役に立てることはありますか）」の精神で臨むことなのだ。

## 「女は遅い」に反発し今や “プレー・ファースト・レディ”

最近、地区の女子アマ選手権を、日本女子アマチュアゴルフ選手権の予選会ととらえる傾向が強くなってきた。実際、競技関係者は選手たちから「何位までが日本女子アマに出られるんですか？」とよく質問される。しかし、この大会は関東女子のチャンピオンを決める大会。決して、日本女子アマの予選会ではない。選手たちには「日本アマの出場権が得られれば……」といった思惑でプレーしてはもらいたくない。

「関東女子ゴルフ選手権は、関東の多くの俱乐部それぞれが多く女子ゴルファーを擁し、選手たちが高いレベルで互いに刺激しあい、切磋琢磨することで、地区全体の女子ゴルフのレベルを高める大会です」（前出・野口委員長）

それにしても、この大会でプレーする選手のレベルアップには目を見張るものがある。今回のコース設定も1日2アンダーと見られが、初日のベストは3アンダー。しかも、記録したのは15歳（高校1年）の青木瀬令奈さん（白水）だった。

もうひとつ感心させられたのは“プレー・ファースト”的きびきびとしたプレーぶりだ。この姿勢は男子にも見習ってもらいたいくらい。かつて女性ゴルファーは、スロープレーの対象だった。「女性だからプレーが遅いのはしょうがない」といった見方が多くあったことは間違いない。女子のアマチュア競技ゴルファーには、根底にこうしたイメージへの反発があるのだろう。だからこそ、

きびきびとしたプレーぶりなのだろう。

ところで、今年の大会には、最年長は62歳の本田美佐子さん（鎌倉）から最年少は11歳の宮澤利衣さん（ファイブエイト）まで、実に50歳以上の年齢差があった。しかも、この2人が2日目に同組でラウンドした。これほどの年齢差の選手が一緒に実力を試す公式戦というのは、こうした地区競技会ならではだろう。

試合中、後輩に対する先輩の厳しくて優しい眼差しと、後輩の先輩に対する尊敬と憧れの念が交わされたのは心地よい光景だった。これもアマチュア競技が誇るべきことであり、後世に伝えるべきことだろう。

「40歳過ぎてからゴルフを始めました。膝に持病があるためラウンド回数をセーブし、コースに出るときは競技会を目標に競技志向でラウンドします」と、本田美佐子さん。

その姿勢が現在の腕前（ハンディキャップ7.4）を支えている。目標は、あと2~3回に迫ったこの決勝大会の10回出場と語る。

3歳からゴルフを始めた宮澤利衣さんはこの大会は初出場で決勝大会進出（昨年は関西アマ予選競技に出場）。

「本田さんからは決勝競技ならでは“空気”を教えてもらい、またエチケット＆マナーについて多くを教わりました」とうれしそうに語る。

先輩から後輩へ、アマチュアゴルフが守るべき精神を伝える本大会の象徴のような組み合わせだった。

文・西田美千子（KGA広報委員）

# アマチュアリズム プロ予備校化の時代だからこそ

# って何だろう? 大切にしたい大会の意義



■平成20年度 関東倶楽部対抗決勝競技

## 終始安定した試合運びで 東千葉CCが2連覇を達成!

——エース豊島選手がメダリストを獲得——

写真／片山晴美・塚越克一・舟橋一芳・増田 収（KGA広報委員）

前日豪雨に見舞われた相模原ゴルフクラブは、コース全体がカジュアルウォーター化しそうな降雨量にもかかわらず、早朝の段階で確認されたカジュアルウォーターはわずか1か所。競技進行にまったく心配がないことに、まずは“ひと安心”だった。

### 大会主旨に乗っ取り、 フェアな選手起用に

コースコンディションの他に、安堵のため息は大会本部からも聞こえた。当日の選手交代の届け出が、今年はわずか2人だけ。それも医師の診断書付きの体調不良という、止むをえない事由によるものだった。

平成17年度（05年）までは登録選手という制度で、その選手であれば当日に出場選手に変更



大型バスで会場入りする選手・応援団



4度目の優勝を飾った東千葉カントリー倶楽部

することが可能だった。もともとは欠場選手が出て、チームが失格となるのを防ぐための制度だったが、それを利用（悪用？）して出場選手を仮登録し、当日の組み合わせを見て差し替えるといったチームが少なくなかった。平成16年度は20人弱、同17年も30人余の当日変更があった。現行制度になった同18年でも、代表の6選手を総入れ替えさせる倶楽部が3つもあった。

もちろん、こうした行為は大会本部以上に、開催コースの運営に大混乱をもたらす。また、同伴競技者に対しても礼を欠くことと言える。制度変更から3年目によくやく出場選手登録があるべき姿に戻り、長年、大会本部を悩ませてきた混乱が消えた。

さて大会だが、戦前から昨年の覇者・東千葉カントリー倶楽部を優勝候補の筆頭に挙げる関係者が多かった。過去5年で3度の優勝（03年、05年、07年）に加え、5月の予選競技でも6選手の平均スコアが75.7の好成績で2位以下に大差をつけて1位通過を果たした。このところの安定した実績と勢いで、東千葉優位と思われた。

### 下馬評にプレッシャーも エース豊島選手は大器晚成

結果はその東千葉が序盤から2位以下を大きく引き離しての圧勝となった。昨年の所属コースでの開催に続いての2連覇。来年は60年～62年にかけて関東の倶楽部の頂点に立った我孫子ゴルフ倶楽部以来の、大会3連覇記録の更新を目指すことになる。

大藏満彦キャプテンは今回の優勝について、「昨年の優勝メンバーに加え、新しい力が加わったものですから、これで負けるわけにはいか



クラブ旗を後にスタート前の練習も真剣

ないと入れ込んだところもありましたので、実はプレッシャーを感じていました」と、喜びと同時に安堵感も感じている様子だった。

このチームのBクラスには、過去6度出場して5度もメダリストに輝いた豊島豊選手（31歳、スコア71）という絶対的なエースがいる。同選手は学生ゴルフ出身だが、学生時代は代表でプレーした経験がほとんどない。「うちで突然変異のように実力を伸ばしたんですよ」（大藏キャプテン）と言うように、東千葉で先輩ゴルファーに教えられ、急速に競技ゴルフの力をついた選手。そのため、チーム内ではエースというよりも、まだまだ“皆から可愛がられる存在”らしい。

「俱楽部対抗に出場するに当たって、メンバーにはいつも、『代表6人がプレーすれば、その中でスコアを崩す選手が必ず出てくる。それでも6分の1だと思えれば楽になる。崩した選手の分は、皆でカバーするようにしよう』とチームのまとまりを言ってきました。そこからたまたま豊島というメダリストが誕生しただけです」と大藏キャプテンは、あくまでもチームの結束力を強調する。

「うちは代表をサポートするメンバーが全員、本当に素晴らしいんですよ。スコアを集計する人、各選手の応援について歩く人、それぞれが

### 最北の越後より 俱楽部対抗に参戦

日本海カントリークラブは県の俱楽部対抗を兼ねた予選会で、2位に12打差をつけて優勝。新潟市の北45kmの胎内市から日本海東北・北陸・関越・圏央道などを経由し5時間かけて、選手と応援団総勢12名で運転手付のレンタルバスで駆けつけました。途中、新潟市街では経験できない大渋滞に巻き込まれたり……。

練習は月例を中心に研修会が行なっていますが、シーズンオフには各自他県に遠征するなど雪国ならではの苦労もあります。日本海に沈む夕日が美しく、自然豊かな所ですから是非、遊びに来てください。

（日本海CC営業課長・中野博明さん）



### 朝食時間は200人が同時に食堂を利用

当俱楽部の食堂は、コース管理と同じように俱楽部の顔として、名誉の一部を担っているという思いがあります。ご飯の美味しさは昔からの伝統で、今回もその点にはこだわりました。当日は早朝3時30分から従業員総出で準備し、5時30分には和朝食を200食用意しました（7時30分までに500食弱配膳）。昨年、日本オープンも経験しましたが、これだけ短時間に集中してお客様がいらっしゃるということはありませんから、その点だけは心配でした。皆さんのご協力もあって、食堂では何の混乱もなかったと思います。

（食堂課課長・山田仁志さん）

すべきことをきちんとやってくれました。それからゴルフ場からもキャディさんが20人くらい、クラブバスで応援に来てくれまして。選手にとってはとても心強かったと思います」

こうしてすっかり強豪俱楽部になった東千葉だが、ついこの間までは大藏キャプテンを中心には「なんとか決勝大会に出たいね」と願う弱小俱楽部だった。それがチームで勝つ喜びを知ると、俱楽部のチーム戦に対する意識は変わり、いまや研修会には50人のメンバーが参加するまでになった。その層の厚さからして、来年以降、他俱楽部が東千葉の牙城を崩すのは、簡単ではなさそうだ。

### 鷹之台カンツリー倶楽部は 26年ぶり出場の緊張と高揚感

俱楽部を挙げての応援は、この大会ならではの楽しい風景である。チームをサポートする熱い応援は俱楽部の結束を高めるだけでなく、俱

楽部間の交流のきっかけにもなっている。

今大会ではそうした応援風景の代表のような



鷹之台カンツリー倶楽部の大応援団



第2位 袖ヶ浦カンツリークラブ



第3位 水戸・ゴルフ・クラブ



吉田理事長より優勝杯を受ける東千葉の大藏キャブテン  
俱楽部があった。26年ぶりに決勝競技に出場した鷹之台カンツリー倶楽部だ。

総勢65名ほどの応援団は、大型バスをチャー

### コース整備もギャラリー対応も 万全を期す

活発な梅雨前線の影響で激しい雨に見舞われたため、前日からグリーンにシートを被せ、メンバーの使用も禁止してコンディションの維持に努めました。当日はコース委員会が未明の3時40分頃にコースを見回り、排水に異常はないか確認したり、また5時頃からシートを外す作業を行いました。

駐車場は1100台分を確保し、クラブとの間にシャトルバスを運行させたり、日本オープンでの経験が役に立ちました。当クラブに入るには初めてというギャラリーもいて、約1500名の方が来られたのではないでしょうか。

(相模原GC・加藤良夫支配人、浅井グリーンキーパー)



選手のティショットを見守る応援団



ターして早朝に会場入り。朝からテンションが上がる一団には21人の女性キャディ職員が含まれていた。聞けば倶楽部の営業日に実施された予選競技から応援を希望するキャディが続出。今回は公休日にも関わらず、希望者が大集合。どの倶楽部もそうだろうが食堂スタッフやキャディ自身が徹夜で作ったたくさんの食べ物を持参し、賑やかに乗り込んできた。

「この大会にはもう40年も参加していますが、選手にとっては競技の緊張感とあの応援のムードが楽しみなんですよ。応援の皆さんに『お疲れ様、良く頑張ったね』って言ってもらえることを励みにやっている部分が多いんです」と語るのは、同倶楽部の競技委員長で、今回は監督



出場53倶楽部の選手達が一堂に会した表彰式



Aクラスメダリスト賞  
原継雄選手（横浜）

Aクラスメダリスト賞  
河本徳三朗選手（相模原）

Bクラスメダリスト賞  
豊島豊選手（東千葉）

として参加した関根守夫さんだ。

関根監督によれば、競技の緊張感と応援の高揚感がこの大会の魅力なのだという。

そして選手たちには「応援してくれる人たちをガッカリさせないよう、どんなミスをしてもダブルボギーをボギーに、トリプルをダボに抑えようとする気持ちを途切れさせないように」と言い聞かせているという。まさに、応援が力になっているのだ。

鷹之台の26年ぶりの決勝大会の成績は31位に終わった。それでも「この大会を通してチームの意気は上がってきましたから、来年以降は他からマークされる存

在になりたいですね。幸い、若いメンバーが徐々に育ってきましたから、来年も必ずここに戻ってきます」と関根監督の意気はますます軒昂だ。

浅学にして欧米の倶楽部対抗の応援風景は知らないが、日本のゴルフが倶楽部を中心に普及、発展、そして強化してきた原点を再認識させられる大会だった。



第4位の表彰をうける  
大利根の魚井キャブテン

第5位の表彰を受ける  
東京五日市の吉田キャブテン



■平成20年度 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技

## 伊藤勇気選手が4打差を逆転 3度目の優勝を成し遂げる

文／本條 強 (KG広報委員参与)

写真／片山晴美 (KG広報委員)

塚越克一 (KG広報委員)

舟橋一芳 (KG広報委員)

関東アマの最終日は、初日からトップを守り続けている宇佐美祐樹選手、それを3打差で追いかける小平智選手、さらに首位との4打差を逆転しようとする伊藤勇気選手という日本大学ゴルフ部の学生3人による熾烈な争いとなった。宇佐美選手は2年生、小平選手は1年生、伊藤選手は3年生であるが、先輩後輩関係にありながらも、いざ試合が始まれば一步も譲らない緊張感漂う試合運びとなつた。

### 各コースを舞台に 熱戦を展開

舞台となったコースは栃木県の烏山城カントリークラブ。今年で生誕百年となる名匠、井上誠一による高い戦術性を誇るダイナミックで美しいコースである。フルバックで勝負する関東アマでは、全長が7193mとかなり長い。しかもホールはアップダウンがあり、グリーンは砲台が多いため、プレーヤーのショットはかなりの飛距離と正確性が要求される。関東アマ連続20回出場で表彰された今年58歳となるトップシニアの宮本清選手も、距離の長さという壁に跳ね



伊藤勇気選手のパワフルショット

返されて決勝進出を阻まれた。若い学生プレイヤーが上位を独占した背景にはそうした本格的なコースが舞台となったことがある。

こうしたことから予選競技を通過したのに、この決勝競技を辞退したベテラン選手もいたようだが、欧米のコースや競技を考えれば烏山城のようなコースで公式競技が行われるのは有意義なことであり、世界のプレーヤーとのレベルの差を縮めて行くには大切なファクターであるだろう。ベテランゴルファーも普段から長い距離で修練して、若い学生ゴルファーに挑んでいくもらいたいと思う。

### 日大トリオの三つ巴戦 終盤で伊藤が抜けた

最終組がスタートしたのは9時20分。宇佐見選手と小平選手は黒を基調とした服装、伊藤選手は赤いシャツに黒のパンツという服装で、各

選手の強い思いと闘志が伝わってくる。1番パー5のスタートホールは皆無難にスタートしたいところだが、小平選手が3打目をグリーン奥のバンカーに入れ、ピンが近くにあっただけに4打目は強く打てずにグリーンにも届かない。下りのアプローチゆえにダボもあり得るところだったが、パターを使い、なんとそれが入ってパー、宇佐美選手はバーディパットが惜しくも入らず、伊藤選手は2パットという展開で全員がパー。揃ってパーなのだが、ピンチとチャンスが絡み合った始まりに不穏なものが感じられる。

2番はパー3。これも結果は全員パーだったが、伊藤選手だけが大オーバーの大きなミス。ピンは奥のために伊藤選手のアプローチはエッジから近く、しかも砲台になっていて上げざるをえず、ライはラフ。どう考えてもピンには寄らない状況だったが、サンドウェッジのフェースを被せてグリーン手前で2クッシュンさせる絶妙のタッチで寄せてパー。宇佐美選手と小平選手は1オン2パットのパーだった。

スコアは落ちているのにプレーは落ち着かない。3番ホールでは宇佐美選手がティショットを右に打って林。しかしここから奇跡的なリカバリーショットを放ってグリーンを捉える。伊藤選手と小平選手はショートカットして2オン。小平選手は4桟を沈め、伊藤選手はピンをデッドに狙ってOKバーディ。伊藤選手は2番のピンチを乗り切ったのがこの3番でのバーディになった感じがある。しかし、宇佐美選手がパーで切り抜けただけにまだまだ勝負の行方はわからない。

しかし4番パー4で伊藤選手が7桟を沈めてバーディ。宇佐美選手との2人の差はともに2打に。宇佐美選手は自分にバーディが来ないところから追い詰められていくような感じがしたことだろう。それでも続く5番パー3は全員パー。小さな命運はそのあと6番パー4にあった。宇



左：最終日3打をリードしてスタートした宇佐美祐樹選手（左）。小平智選手（中）。佐藤圭介選手（右）

佐美選手のティショットはフェアウェイセンター方向に。小平選手と伊藤選手は左ラフ。宇佐美選手有利に思えたが、2打地点に行ってみると宇佐美選手のライはアンラッキーにもフェアウェイ中央に作ったクロスバンカーの左縁のラフにあり、スタンスが取りにくい。小平選手と伊藤選手は2オンを果たしともにパーだったのに、宇佐美選手だけがショートして乗らず、アプローチも寄らずにボギーを叩いてしまう。なんとも後味の悪いボギーで、その差は僅か1打となってしまう。

宇佐美選手の歩くテンポが遅くなり、スイングのリズムも悪くなる。7番パー4で宇佐美選手だけがパーONを果たせずボギー。最終組の3人が、このホールでともに首位で並ぶという激戦になってしまった。3サムの場合、大抵は1人だけが悪くなり、残る2人の争いになることが多いが、この日は三つ巴になる非常に面白い試合となつた。

続く8番パー4は466mの長いパー4。宇佐美選手はナイスオ

ンのパー。小平選手はガードバンカーにつかまつてボギー。しかしここで伊藤選手がしっかりとバーディパットを沈める。高校1年のときにこの関東アマを初制覇し、1昨年の大学1年で2度目の関東アマ制覇を果たした伊藤選手が、最終日の前半に4打差をひっくり返し、遂に単独首位に立ってしまった。

9番ホールは3人譲らずパー。伊藤、宇佐美、小平の順に、1打差ずつで前半を折り返す。実績から考えると伊藤選手有利にも思える。しかしパットは好調だが、ショットは時折、左に大きくフックする。宇佐美選手と小平選手がシュアなフェードを持ち球にしているだけに、この



猛暑のラウンドは選手もギャラリーも、十分な体のケアが大切

時点ではまだ誰が勝つかはわからない。宇佐美選手は9番でグリーンを外しながらもパーを拾っただけに、その辛抱強さに後半への期待もかかる。

### イーグルで勝負あり！ 伊藤選手の貫禄勝ち

関東アマ決勝ラウンドはスルーのため、休みなく後半のハーフが始まる。ゆえにゲームの流れは前半を引きずったままになる。10番は3人ともにパー。しかし11番に小平選手がボギーとなり、首位と3打差に。12番は全員パー。13番は小平選手が右のクロスバンカーに入れてボギー。宇佐美選手は1パットパー。ところが伊藤選手はショットが当たり出して飛距離を稼ぎ、2代のバーディパットを沈めて追いすがる宇佐美選手を振り切っていく。

こうして迎えた14番パー5、打ち上げの468ヤード。全員素晴らしいティショットを放ち、2オウンを果たせる位置に。しかし実際に2オウンに成功したのは伊藤選手だけだった。しかも10代のイーグルパットが入ってしまったのだ。宇佐美選手はパー、小平選手がボギーを打って、伊藤選手が宇佐美選手に4打差、小平選手に8打差をつけ、完全に混戦を抜け出てしまった。ライバルを捉えたあとからのあっという間のリードに、実力の違いを見せつけた格好だった。

15番は3人ともにパー。16番で伊藤選手がボギーを打つが、宇佐美選手にここから逆転する力は残っていなかった。17番全員パー、18番でも伊藤選手が小平選手とともにボギーを打つが、宇佐美選手はパーに終わり、伊藤選手が2打差で逃げ切った。

優勝した伊藤選手は次のように語る。

「1度目は高校生でしたし、何が何だかわからなかった。2度目は初日にリードして、その好調さを保って優勝でき、とてもうれしかったです。今回の3度目の優勝は逆転勝ちですし、精

神的に自信が付きました。スタートして何ホールかはフックが出てピンチになりましたが、それをアプローチとパットで凌いでいくのが僕のゴルフなので、いつものゴルフでした。でも、首位の宇佐美選手とは4打差ありましたし、逆転優勝をするには先にボギーを打ってはダメだと思っていました。ですから、2番のピンチにパーを拾えたことは大きかったと思います。それに途中でフックを矯正できることもよかったです。フックが出るのは振りが鈍いからだと気がついて思い切り振るようにしました。慎重に振ると体が止まって手打ちになるからだと思います。パットは得意ですが、いつも家の



伊藤誠道選手はまだ12歳（初穂）



健闘を称え合う、左から宇佐美、伊藤、小平の3選手

中で考えながら練習しています。これからはショットの精度を高めて、7月に行われる日本アマに優勝できるよう頑張りたいと思います」

伊藤選手の「勇気」という名前は父親がつけたそうだが、名前負けしない精神力で激しい競

り合いを制した。プレー態度もきびきびしていてマナーよく、優勝カップを抱え上げる笑顔も実際に爽やかだった。



### 平成20年度 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技

●開催日 平成20年6月7日 ●開催会場 烏山城カントリークラブ 本丸・三の丸コース 7,193ヤード パー72

エントリー158名/出場者152名/欠場者6名

順位	選手名	所属	第4ラウンド		合計
			アウト	イン	
1	伊藤 勇氣	アジア太平洋アマ	33	35	286
2	宇佐美祐樹	鹿	38	36	288
3	佐藤 圭介	ノースショア	37	35	292
3	小平 智	鹿	36	39	292
5	大槻 智春	千葉桜の里	35	36	293
5	小池 一平	諫防レイクヒル	38	36	293
7	中里光之介	ロイヤルスター	38	33	295
7	佐藤 和夫	東 千 葉	31	38	295
9	高橋 雅也	川 越	39	37	296
9	阿部 裕樹	バークリイ	35	40	296
11	大田和桂介	ケントス	38	35	297
12	水上 覧男	袖ヶ浦	36	40	298
12	谷山 優太	ノースショア	35	40	298
14	近藤 孝宣	関東アマ	38	36	300
14	石井 保行	清 川	36	41	300
16	豊島 豊	東 千 葉	35	37	302

主な成績（日本アマチュアゴルフ選手権出場有資格者）

順位	選手名	所属	第4ラウンド		合計
			アウト	イン	
17	百瀬 力弥	バ 協	40	36	303
17	今平 周吾	エーデルワイス	40	39	303
17	浅地 洋佑	鹿	37	40	303
20	井上 順音士	ブリック&ウッド	40	36	304
20	西田 岐輔	東 千 葉	41	37	304
20	金 浩延	都 賀	40	39	304
23	熊谷 淳	水戸グリーン	38	36	305
23	佐藤 宇欽	白 水	44	37	305
23	秋元 一男	相 模 原	38	40	305
26	館 英樹	富士笠間	39	39	306
26	山城 康博	東 千 葉	37	39	306
26	小袋 秀人	バ 協	41	40	306
29	中村 寛至	長 游	34	35	307
29	藤田 大	阜月・佐野	36	37	307
29	中川 雅義	沼 津	36	38	307
29	高田 聖斗	米山水源	37	39	307

### KGA競技委員

縁の下の奮闘記

## 夜明けに起きて コースチェック。 さらに同行……

文・写真／堺莞太郎  
(KGA広報委員参与)



KGA競技委員の熊澤良一さん(箱根)と守山吉明さん(湯河原)は6月7日の朝、5時にホテルを出発した。

「今日は天気がよさそうで、ひと安心だね」

関東アマ決勝競技の会場の烏山城CCに到着するやいなや、コース設定の最終チェックのため乗用カートをスタートさせた。

「最初に競技用ティの位置を確認し、次に第一打地点の芝の状態を調べます。そこからさらに前進すると、フェアウェイに黄色いマークが記されています。このポイントからグリーン直近のカラーにある同表示までが100m。さらにグリーン奥に基準点が示されていて、手前と奥を結んだ直線上の正しい距離を歩測します。そこから直角にグリーン外までの距離をチェックします」

選手、キャディに手渡すホールロケーション図の円内に『手前から27、左に8』を示す数字があれば、100m地点からは正確に127mあり、グリーン左からは8mだ。

ピンポジションはすでに前日に、距離計測器(通称コロコロ)を使って設定してあるが、気象歩測はメジャーより正確!?

条件や人為的なミスで狂ってしまえば競技にならないので、試合直前の最終チェックはすべて歩測で行なう。

「1歩が1mですが、最初の1歩が意外に正確に出にくいけれど、0.9mだったり1.1mになったりして」「上り傾斜だと歩幅が狭くなってしまう」とは、どうやら2人のジョークのようだ。

業務は表示数値の確認だけに留まらない。バンカーに動物の足跡があればレーキで治すし、フェアウェイの目土も怠らない。グリーンキーパーとも細かく打合せをする。

2人1組でアウト、インを分担することが多いが、9ホールを細かくチェックすると1時間半はたっぷりかかる。

「試合が終われば現状復帰してお返しするのですが、コースによってはそのまま残してくれと……。クラブ競技のときのコース設定に利用されるとか。正確にホールロケーションを設定すると、競技者のレベルが上がるようです」

遅い朝食を済ませ、熊澤さんはさらに最終組前の同行がある。全ホールを競技委員として競技者に同行するのだ。長い1日になったことだろう。



(左) 熊澤委員と(右) 守山委員

□平成20年度 関東女子ゴルフ選手権決勝競技

# 連日の悪天候の中 小山恵利子選手が逆転優勝

—大会初日は15歳高校生が3打リード—

文／西田美千子 (KGA広報委員)  
 写真／片山 晴美 (KGA広報委員)  
 塚越 克一 (KGA広報委員)

来年50周年を迎える京葉カントリー倶楽部(千葉県)で開催された。その前週には女子プロの競技も当コースで行われ、アマチュア選手としてチャレンジするに申し分のない会場がシード選手、予選通過選手の総勢133名の関東女王を決める舞台となった。

両日に渡り止むことのなかった雨、加えて五月晴れとは裏腹の手もかじかむほどの寒さとの戦いでもあった。

## 雨と寒さとの戦い 真剣プレーに拍手

選手一同はレインウェアに身を包み、風邪を引くのではと心配するほどの5月とは思えない



第2位青木瀬令奈選手



左から第3位の中田春加選手、関舞選手、優勝した小山恵利子選手、第2位の青木瀬令奈選手、第3位の吉田茜選手

寒さの中、スタートを切って行った。残念ながら女子の試合のウェアの華やかさは、微塵もなかった。キャップをかぶっていても髪の毛は濡れ、交わす言葉も少ない。それもあってプレーにはなおさら真剣さが浮き彫りになった。

初日、青木瀬令奈選手(白水・高校1年生15歳)が2位に3ストローク離し、69ストロークの驚きの好スコアをマークしていた。

小さな体、あどけない顔からは想像もつかないほど見事なプレーぶりで、ショットはピンすじで攻めるし決断力も早い。アプローチやパッティングにもそつがない。

ピンは自ら率先して持つし、コースに一礼するきびきびとした姿勢は、選手のご家族やコーチ等々見えない背景までが見えてくる。将来が楽しみな少女だった。

## 小山恵利子選手が 5年ぶり2度目の優勝

最終日、フロントナインを終えた時点で、青木瀬令奈選手(±0)を追う小山恵利子選手(+2)、関舞選手(+2)、吉田茜選手(+3)を追ってみた。

午後には止むと予報された雨も降り続き、寒さも一段と厳しくなる中、苦戦をしいられていた選手達。11番ホールを通過したあたりから、



第3位吉田茜選手

第3位関舞選手

青木選手とその前の組でプレーしている小山選手の2人に絞られてきた。前半、3番ホールでバーディ、5番ホールでボギー、36ストロークと確実なプレーをしていた小山選手。15番でバーディを決め青木選手(+2)をとらえた。プレーオフの予想もされたが、18番ホールで決着がついた。

パー5ホールの3打目150~160ヤードを5番アイアンでグリーンをとらえ、スライスラインを見事なパットで確実にパーで締めくくった小山選手。

一方、青木選手のセカンドショットはカートのレールにはじかれ、ボールは不運にもピンを

## 年の差は52歳でも ゴルファー一年齢は一緒

今大会では初日85ストロークの最年長の本田美佐子選手(63歳)と、最年少の宮澤利衣選手(11歳)が最終日で同じ組み合せとなり、話題の一つとなった。

40歳を過ぎてから始めたという本田選手とは対象的に3歳から始めたという宮澤選手は「ラウンド中に色々な事を教わった」と言う。11歳の少女が年長者から習得したマナー、ルール、エチケットを今後のゴルフに大いに生かし、素晴らしいゴルファーとして成長して欲しい。そして本田選手には、今後も挑戦し続けて頂きたいと願う次第だ。

歳の差52歳、宮澤選手を見る本田選手の目はお孫さんを見るよう。



**特別表彰  
30回を目指してがんばれー！**

優勝者、そして入賞者に加えて、決勝出場回数20回の小坂順子選手と、10回の松本京子選手、同じく落合麻紀選手が表彰台に立った。

今大会最年少が11歳で、初日トップを走ったのが15歳という年齢の驚き。

若いといえば少し前までは学生、しかも大学生をさしていた様に思うが、最近では小学生・中学生・高校生の活躍が目を引く。そんな現状の中、予選を突破し、同じ舞台でプレーをして、回を重ねて表彰という喜びに結び付いた。普段の並々ならぬ努力の賜物であろう。



左から松本京子、落合麻紀、小坂順子の各選手

1994年に里見真佐子さん、2006年に尾関久江さんが受賞した30回を目指し、今後の活躍を期待する。

み狙うには木の枝に遮られる位置。しかし、3打目を上手くグリーン手前に運び、アンジュレーションのきついグリーンの落としどころも見事なアプローチをしたが、上り2打ほどのフックラインのパットはカップをかすめたものの、左に切れボギーとなってしまった。

プレーオフにもつれ込むのではとの接戦の末、最終18番ホールで明暗が分かれ、小山恵利子選手（日本大学4年生・キャブテン）が5年ぶり2度目の栄冠をつかんだ。

恵まれない天候の中、この日72ストローク（36・36）の小山恵利子選手。磯子カントリークラブ（2003年）でプレーイングの末優勝して以来のこと。ご両親が野球をしていた2人のお兄さんに土日は付き添っていたため、末っ子の恵利子選手はゴルフ練習場に預けられ、小学校6年生の時に始めたゴルフ。

「今日はショットがダラッて調子が悪かったのですが、優勝することが出来て大変嬉しい」と喜びを語ってくれた。

**平成20年度 関東女子ゴルフ選手権決勝競技**

●開催日 平成20年5月12日、13日

●開催倶楽部 京葉カントリー倶楽部 6,185ヤード パー72

エントリー133名／出場者129名

順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	合計
1	小山恵利子	日本大	74	72	146
2	青木瀬令奈	白水	69	78	147
3	中田春加	大厚木	75	75	150
3	吉田茜	姉崎	72	78	150
3	関舞	東千葉	72	78	150
6	原田沙織	富士平原	74	77	151
7	飛田愛理	城里	79	73	152
7	青木茉里奈	白水	75	77	152
7	阿部悠	柏崎黒姫	73	79	152
7	補田希実子	大宮国際	74	78	152
11	小川茉奈美	新千葉	76	77	153
11	矢嶋里菜	霞ヶ関	76	77	153
11	志賀友香	塙原	72	81	153
14	西村友希	太平洋・佐野ヒルクレスト	75	79	154

順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	合計
15	渡邊彩香	富士箱根	78	77	155
15	杉岡千里奈	チャーミング関越	79	76	155
15	佐藤千絵	伊勢原	78	77	155
15	木村麻希	専修大	77	78	155
15	仲宗根澄香	ニッソ一	74	81	155
20	水野真由美	南長野	74	82	156
20	鶴田江莉	アザレア	78	78	156
22	岡宮路子	小田原湯本	78	79	157
22	木戸侑来	ロイヤルスター	76	81	157
24	村田理沙	オリムピック	81	77	158
24	南雲貴菜	岡部チサン	79	79	158
24	横須賀直美	セブンレイクス	73	85	158
24	高田莉花	米山水源	76	82	158
28	松本京子	鳩山	80	79	159

**栄冠はホームコースのルーキー  
足立節雄選手の頭上に輝く**

—年々ハイレベルの戦いに……—

決勝競技当日の5月26日は晴れ、気温26度。ゴルフには申し分のない状態となった。試合会場の程ヶ谷カントリー倶楽部は高低差が約30メートルある厳しいコースである。同コースでは6年前に本大会を開催しているが、昨年春に種を播いたCY2のグリーンも強敵。

文／森口静彦（KGA広報委員会副委員長）

写真／塚越克一（KGA広報委員）

増田一收（KGA広報委員）



優勝した足立節雄選手（富士小山）

**快晴。新緑のパラダイスに  
強豪126選手が集結**

決勝会場の程ヶ谷カントリー倶楽部は、雑木林を伐採したところに各種の樹木が鬱蒼と茂り、手入れの行き届いた庭木が古い歴史を語っている。その新緑が濃淡様々に陽を浴びて美しい。まさに、緑の天国に遊ぶ心地がする。

昭和42年に創始された本大会は途中8回の中止を挟み、今大会が34回目。参加資格は昭和13年12月31日以前生まれで、JGAハンディ17.9まで。3ブロックに分かれた予選に307名がエントリーし、予選を勝ち抜いた130名中の120名と、前年度大会4位タイまでのシード選手6名を加え

た126選手によって争われる。参加者の最高年齢は水谷敏選手（桜ヶ丘）の満84歳、第1プロック（高坂・米山）の予選を見事に勝ち抜いての出場だ。

今大会の特記事項としては、嵐山から6名の選手（7名エントリー、1名欠席）が出場したことだ。同倶楽部関係者に聞くと、選手の皆さん月例や年齢別競技等に積極的に参加し、お互いに腕を磨いているそうだ。年間のラウンド数が多い人は150回、少ない人でも70回はプレーしている。

競技会の常連選手は「コースに出れば健康になって家庭も円満。ゴルフ場は野外病院」との

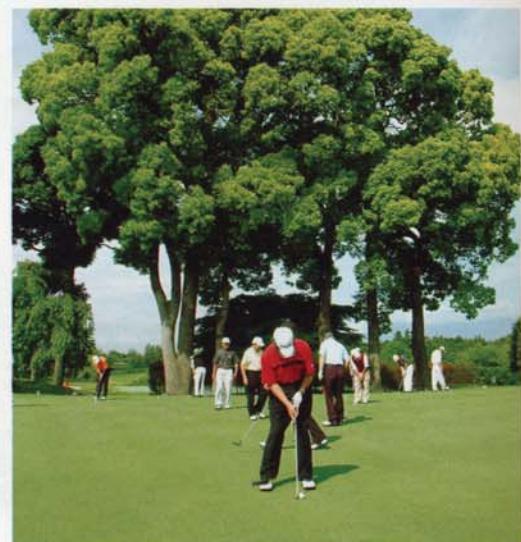


若々しい足立選手のショット

### 70歳の強豪、足立節雄選手が 2打差で優勝！

肝心の競技報告だが、インスタート3組目の中沢勝視選手（チェックメイト）が早々に75打でスコアボードのトップに名前を記録した（イン38、アウト37）。中沢選手の名前がしばらくトップに残っていたが、インスタート13組の加藤明選手（鎌ヶ谷）が同スコアで上がった。

さては両選手によるプレーOFFかと思われた



巨木の繁る程ヶ谷CC



加藤明選手 中沢勝視選手 石原勲選手 菅克久選手

が、程ヶ谷の会員でもあり同コースを熟知している。64kgのスリムな体格であるが、毎朝5時から6時を速足でウォーキング。「悪いのは口だけで、目も耳もどこも悪いところはありません」という健康体。今回の優勝の要因はボールが曲がらなかったからだと言う。まさにグランドシニアに相応しい勝ち方の見本と言えよう。2年前、程ヶ谷の月例で68のエージュートを達成したという強豪だ。

### グランドシニア選手権も アンダーの戦いに？

程ヶ谷CCで関東グランドシニア決勝が開催されるのは6回目だが、平成に入ってからの4回について優勝スコアの推移を見ると、平成2年（6312杆）山口梅吉76（70台2名）、平成8年（6110杆）山口梅吉77（70台5名）、平成14年（6145杆）菅野袈裟徳73（70台24名）、そして今大会は（6187

### 良きゴルフ 仲間に恵まれ 連続出場の 記録更新中

植田春夫選手  
(水戸／73歳／10回出場)

ゴルフを始めたのは40年

前です。当時は新聞記者のサンデーゴルファーでしたが、60歳の定年後、ゴルフに本式に取組み、所属俱楽部のクラチャン、シニア選手権等を手にしました。

昨年、72打でエージュートを達成、今年も73打で達成。ホールインワンは3回。大器晩成の見本でしょうか。それもこれも健康な体に生んでくれた両親と俱楽部の中村清、田口喜三郎両選手のお陰です。両選手の活躍に刺激を受け、かつ大会にいつも同行してもらっています。自分一人ではとても考えられない事でしょう。

†) 足立節雄73（70台25名）。

18年前には2名しかいなかった70台のスコアが、今大会では25名に増え、かつ70台でも日本グランドシニア選手権の出場資格を取れない世の中になった。

本大会の歴史上、60台は平成元年の山口梅吉選手の68が初めてであるが、遠からず優勝スコアは60台という日が来ることだろう。

### 平成20年度 関東グランドシニアゴルフ選手権決勝競技

●開催日 平成20年5月26日			●開催倶楽部 程ヶ谷カントリー倶楽部 6,187ヤード パー72			主な成績 (日本グランドシニア選手権出場有資格者)					
順位	選手名	所属	アウト	イン	合計	順位	選手名	所属	アウト	イン	合計
1	足立 節雄	富士小山	37	36	73	10	市川 勇	美里	39	39	78
2	加藤 明	鎌ヶ谷	39	36	75	10	大村 静	リバーフォート	38	40	78
2	中沢 勝視	チェックメイト	37	38	75	10	長尾 忠隆	横浜	38	40	78
4	石原 勲	富士川	41	35	76	10	小笠 審男	ダイヤグリーン	37	41	78
4	菅 克久	清水川	37	39	76	10	中野 貞宣	東我孫子	36	42	78
4	加倉井満郎	新水戸	37	39	76	17	清水 桂一	狭山	42	37	79
7	鈴木 正治	府中	39	38	77	17	内野 和夫	八王子	41	38	79
7	中村 清	戸戸	39	38	77	17	萩原 茂	赤城国際	40	39	79
7	高橋 久雄	東松山	38	39	77	17	中馬 正伸	大相模	40	39	79
10	傍島 輝雄	千葉	41	37	78	17	高橋 佑吉	我孫子	39	40	79
10	高嶋 一	嵐山	40	38	78						



**真剣勝負の中にも  
ラウンドの楽しみを**

野口正三 KGA競技委員長

男女を問わず、また年齢を問わず楽しめるのがゴルフの特徴です。しかも最近のグランドシニアの方々は現役に負けない体力自慢もいらっしゃいます。コースは6187杆と距離を長くした反面、カップの位置は難しくないように設定しました。年に1回の楽しみの競技会ですから、よいスコアを出して満足して帰ってもらいたいとの願いもあります。

が、次の14組目の足立節雄選手（富士小山）が73打（イン36、アウト37）で上がり、2位タイに2打差をつけ逃げ切った。インスタート石原勲選手（八王子）はイン35のベストスコアをマークしたものの、アウトに折り返した後、41を叩いて4位タイ。前回優勝の中野貞宣選手（東我孫子）はアウト1バーディ、1ボギー、36のベストスコアを記録したものの、インに折り返し後、42を叩いて10位タイに後退した。以上5選手のうち、中野選手（71才）以外は皆ルーキーであった。

今年度の覇者、足立節雄選手はハンディキャップ登録の関係で富士小山から出場した

# 栄冠はホームコースのルーキー 足立節雄選手の頭上に輝く —年々ハイレベルの戦いに……

決勝競技当日の5月26日は晴れ、気温26度。ゴルフには申し分のない状態となった。試合会場の程ヶ谷カントリー倶楽部は高低差が約30mある厳しいコースである。同コースでは6年前に本大会を開催しているが、昨年春に種を播いたCY2のグリーンも強敵。

文／森口静彦（KGA広報委員会副委員長）  
写真／塚越克一（KGA広報委員）  
増田一收（KGA広報委員）



優勝した足立節雄選手（富士小山）

## 快晴。新緑のパラダイスに 強豪126選手が集結

決勝会場の程ヶ谷カントリー倶楽部は、雑木林を伐採したところに各種の樹木が鬱蒼と茂り、手入れの行き届いた庭木が古い歴史を語っている。その新緑が濃淡様々に陽を浴びて美しい。まさに、緑の天国に遊ぶ心地がする。

昭和42年に創始された本大会は途中8回の中止を挟み、今大会が34回目。参加資格は昭和13年12月31日以前生まれで、JGAハンディ17.9まで。3ブロックに分かれた予選に307名がエントリーし、予選を勝ち抜いた130名中の120名と、前年度大会4位タイまでのシード選手6名を加え

た126選手によって争われる。参加者の最高年齢は水谷敏選手（桜ヶ丘）の満84歳、第1ブロック（高坂・米山）の予選を見事に勝ち抜いての出場だ。

今大会の特記事項としては、嵐山から6名の選手（7名エントリー、1名欠席）が出場したことだ。同倶楽部関係者聞くと、選手の皆さんには月例や年齢別競技等に積極的に参加し、お互いに腕を磨いているそうだ。年間のラウンド数は多い人は150回、少ない人でも70回はプレーしている。

競技会の常連選手は「コースに出れば健康になって家庭も円満。ゴルフ場は野外病院」との

## KGA主催競技の ハンディキャップ 制限について

平成20年度より、KGA主催競技の出場資格のハンディキャップ制限が変わり、「J-sys」（ジェイ sys）で取得したJGAハンディキャップが必要になります。



いつでも、  
どこでも、  
カンタンに。

モバイルJ-sysなら、  
<http://www.hop.jp/mobile/>

関東ゴルフ連盟



### 競技

平成20年1月より、KGA主催競技（倶楽部対抗を除く）に出席するには、競技出席申込時点での  
1)申込倶楽部が「J-sys」を採用し  
2)「J-sys」で計算された「JGAハンディキャップ」を取得し  
3)各競技のJGAハンディキャップ制限をクリアすることが条件となります。  
従来の倶楽部で計算された「JGAハンディキャップ」では出場が認められませんのでご注意下さい。

### JGAハンディキャップ査定システム「J-sys」…

JGAハンディキャップをより身近なものにするため、平成19年8月1日より「モバイルJ-sys」（携帯電話を利用したJGAハンディキャップサービス）の機能を新規に追加しました。

KGAホームページ

<http://www.kga.gr.jp>

ケータイでハンディキャップをチェック。



平成20年度 KGA春季ジュニア・ゴルフスクール

# ジュニア ゴルファー



## 青梅ゴルフ倶楽部

●4月2日(水) 晴天 中学生・高校生の中～上級者対象 121名参加

開校式で、このスクールはスコア重視ではなく、技量を磨きエチケットとマナーを伝授するよい機会であると説明。洗面所のハンドドライヤーの使用方法や旗竿の持ち方などについて説明した。

## 千葉カントリークラブ 梅郷コース

●3月24日(月) 雨 中学生・高校生の初～上級者対象 62名参加

天候による当日欠席者も多く、早退者も3名いた。初級者の父兄やジュニアには、ゴルフに対する基本的な考え方(前日からの準備等も含む)を詳しく説明していた。



文/撮 莊太郎 (KGA広報委員参与)

写真/塚越 克一 (KGA広報委員) 舟橋 一芳 (KGA広報委員) 増田 收 (KGA広報委員)



# 全員集合



## 葉山パブリックゴルフコース

●4月1日(火) 晴天 小学生 初～上級者対象 51名参加

葉山国際カントリー倶楽部の紹介により初めて開催させていただいた。広い練習場とショートコース9ホールを堪能した。



課題は山積だが  
ジュニアたちの笑顔に  
手応えを感じて

本コースでのラウンドレッスンでは小学生の高学年は順調だが、低学年がハーフ3時間以上かかり、ラウンド途中で終了することもある。キャディーバッグのカート運搬があっても、低学年の体力的な問題が今後の課題である。

ゴルフ場によっては、ゴルフ利用税減税書類として「生年月日」の入ったコピーの提出が決められているが、忘れる参加者が多く朝の受付が混乱することもある。

ショットガン方式を採用すると、進行はスムーズだが、全員18ホールプレーを目指しても初級者と思われる参加者が数名いれば、最後まで廻りきれない組みもある。

初級者はクラブハウスでVTRを見てから、グリップやスイングのレッスンを受けラウンドに出て行った。ハーフに3時間はかかったが、ラウンド終了後もプロから打撃練習とアプローチレッスン、委員からマナー講習があり良い勉強になったと思われる。

中・上級者は18ホール終了後、プロの指導により練習場レッスンを充分に堪能できたと思われる。我々の意図するエチケットとマナーを良く理解し、真のゴルファーになってもらいたいと思う気持ちが更に強くなった。

## 茨城ゴルフ倶楽部

●3月31日(月)雨のち晴 中学生・高校生  
中～上級者対象 60名参加

冷たい雨の中、セルフで傘を持つ事に不慣れなようで段取りの悪さが目についた。2時間半でハーフを廻るという癖を付けさせたい。



## 我孫子ゴルフ倶楽部

●3月24日(月)雨 中学生・高校生  
中～上級者対象 参加79名

朝から低い冷たい雨となり、欠席が15名出て79名でレッスンを行った。1組に1名のプロがつくという余裕ある状態で丁寧なレッスンとなった。早くプレーが終了した組みは、練習場でのレッスンに積極的に参加し、プロの指導によって何かをつかんだように思われた。



## 平成20年度 KGA春季ジュニア・ゴルフスクール



### ハイランドセンター

●4月4日(金)晴天 小学生 初心者・初級者対象 53名参加

桜満開の時期で、半袖でも充分な好天に恵まれた。この教室はゴルフの楽しさを知ってもらい、学校や家庭、またお友達と過ごす時に役立つ事を学んでもらい、継続してゴルフの良さを見つけて欲しい。今回のジュニア達は、練習場でもショートコースでも飽きずに取り組んでいた。





## 1都10県の加盟倶楽部の活動状況を聞く

第10回 埼玉県

# 独自のジュニア育成資金で成果を挙げつつある 埼玉県

お話／高橋正孝KGA総務委員長  
インタビュー／塩田正氏  
カット／山縣和彦



連載企画の最終回は、名コースのひしめく埼玉県の巻。高橋正孝埼玉県ゴルフ連盟理事長はこれまで聞き手でしたが、今回は語り手としてご登場していただいた。

### ●組織活動の充実した埼玉県

塩田 今日は高橋委員長が聞き手ではなく、基本的に私のほうが聞き手ですので、よろしくお願ひいたします。さっそくですが、埼玉県のゴルフ場の概要から教えていただけますか。

高橋 埼玉県のゴルフ場の歴史は古く、現状でも日本における“ゴルフ先進県”的な部類に入る

と思っています。現在、県内のゴルフ場数は9ホールのコースを除いて83あります。

塩田 パブリックコースも含めてですか？

高橋 はい。そのうちKGAに加盟しているゴルフ場は、正会員として46コース。準会員はパブリックコースが主体ですが、5コース加盟しております。県内のゴルフ関連団体は、平成11年の1月に設立された埼玉県ゴルフ連盟という

団体があります。構成員は67のゴルフ場と5団体です。

塩田 5団体のひとつ、埼玉県ゴルフ協会は体協の組織ですね。

高橋 そうです。それから埼玉県ゴルフ練習場連盟。埼玉県高等学校ゴルフ連盟は全国高等学校ゴルフ連盟、いわゆる高ゴ連の県組織です。さらに埼玉県プロゴルフ会。それと埼玉県ゴルフ場支配人会の5団体から成っております。

塩田 主だった団体はすべてですね？

高橋 はい。主だった団体はすべてこの埼玉県ゴルフ連盟に加盟しています。現在、私が同連盟の理事長で、埼玉県におけるゴルフの普及と振興を皆さんにたと相談、協力しながら進めているところでございます。

塩田 具体的にはどのような活動を？

高橋 埼玉県ゴルフ連盟としての事業は、まずは競技の後援です。それから固定資産税の軽減運動。これは従来、ゴルフ場に対する課税は敷地すべてをゴルフ場として計算されていたのですが、敷地内の山林は山林として認知してもらい、課税し直してもらおうという運動でして、これまでにかなりの成果をあげております。

塩田 そうでしたか。

高橋 税金に関しては、ゴルフ場利用税の非課税措置の徹底も呼び掛けてきました。特に国体競技出場者の免税措置ですが、これがなかなか徹底していないんですね。

塩田 国体の代表選手は、本来、利用税が免除されることになっていますが、それが徹底せずゴルフ場側が免除せずに徴収することもあるのですか？

高橋 そうなんです。ところで、平成16年度に埼玉県で国体が開催されましたが、それに際して県からの依頼で「国体協力金募金運動」というのを実施しました。このときはゴルフ場をはじめ、各団体からかなりの額の募金が集まりま

した。

塩田 どれくらいの額ですか？

高橋 そのあたりは……。公表しますと各団体に妙な競争心をあおることになりますから(笑)。立派な額でして、おかげさまで埼玉国体は成功裡に終えることができました。

塩田 一般にはあまり知られていませんが、いろいろと活発に活動されているのですね。

### ●ユニークな運営の埼玉オープン

高橋 次に、県内で行われている競技会について紹介しましょう。もちろん関東ゴルフ連盟主催の競技がいくつかありますが、それ以外では埼玉県ゴルフ協会が埼玉県アマチュ



アゴルフ選手権をはじめ、女子、シニア、そしてジュニアの各ゴルフ選手権競技を主催しております。他には、埼玉新聞社とテレビ埼玉が社会人を対象にした大会を主催しています。

塩田 埼玉県ゴルフ協会とは違った主旨の大会なんですか。

高橋 ええ、企業対抗とか、社会人大会といった対象を限った大会ですね。全国を見ても、メディアが主催する大会はアマチュア競技団体と競合しないよう、違った選手層を対象にしているんですね。次に埼玉県プロゴルフ会ですが、ここは埼玉オープンを主催しております。

塩田 あっ、そうでしたか。埼玉オープンはプロ会がやっていたんですか。

高橋 かつては埼玉県ゴルフ協会が行っていたのですが財政的に厳しくなり、4~5年前からプロゴルフが主催するようになりました。ただし、

大会実施に当たっては、県内のゴルフ関係者がそれぞれ運営資金を拠出し、協力することになっております。1口10万円といった規模の金額です。

**塩田** 埼玉オープンは、毎年いつ頃の開催でしたか？

**高橋** 今年の第5回大会は7月14、15日に石坂ゴルフ俱楽部で開催されますが、昨年は6月25日、26日に嵐山カントリークラブで行われました。ちょうど“時の人”となった石川遼君（現プロ）が出席して、2日間で3600人ものギャラリーが集まる大盛況となりました。

**塩田** すごい数ですね。

**高橋** この大会がユニークなのは、もちろんプロもアマチュアも出場するのですが、アマチュア選手のなかに中学・高校生の出場枠が設けられているのが、他の地区のオープン競技会とは異なる点ですね。

**塩田** ジュニアが出られるように、最初から出場枠を設けているんですか？

**高橋** そうです。選手は高ゴ連などからの推薦で出場できますから、中学・高校といつても日本ジュニアに出るようなレベルの高い選手が多いんですよ。

**塩田** ジュニアにとっても、プロのプレーを目の前で直に見られるのですから、成長のいい機会になるでしょうね。

**高橋** ジュニアだけでなく、アマチュアにとってもここで活躍することが一つの目標になっているようです。まだアマチュアが優勝した例はないんですが、昨年はアマチュアの渡辺裕選手があわや、とうところまでいきまして、大会を大いに盛り上げてくれました。

**塩田** プロと優勝争

いをするというのは、アマチュアにはいい刺激になりますね。

**高橋** ええ、普通のアマチュア競技会とは違った活気をもたらしていると思います。そのせいか、最近はジュニアをはじめ、若年層のアマチュアのレベルが随分と高くなりましたね。

**塩田** そうですね。

**高橋** 県内で開催されているKGA主催の競技についてですが、まず俱楽部対抗の埼玉地区予選が平成18年から2会場で実施されるようになりました。それで昨年は2会場に37俱楽部が出場しました。

**塩田** 37俱楽部というのは、1会場では難しい数なんでしょうか？

**高橋** そうですね。1会場ではせいぜい30俱楽部が限度だと思います。また、その会場についてですが、KGA加盟俱楽部が順番に担当するようにしています。

**塩田** 順番にすべての加盟俱楽部が持ち回りで実施するわけですか？

**高橋** そうです。それからKGAが力を入れているアンダーハンディキャップ競技ですが、実は体協の組織である埼玉県ゴルフ協会のほうでも、2年前から同様の競技を行っておりまして。

**塩田** 体協でもアンダーハンディ競技を？

**高橋** ええ、そこで今年から共同開催することになりました「関東アンダーハンディキャップ競技埼玉地区予選 兼埼玉県アンダーハンディ選手権競技」という名称で実施することになりました。

**塩田** 同じ主旨の競技でしたら、別々に実施するより一緒に行ったほうが、参加者が分散しない分、盛り上がるでしょうね。

**高橋** KGAとしては地区予選よりも、県の選手権としたほうが選手の動員力があると思っているのですが……（笑）。

### ●年会費はなし。必要に応じて拠出

**高橋** 次に、ジュニア育成についてですが、埼玉県ゴルフ連盟のなかにジュニア育成部会という部門を設置しまして、同連盟の加盟ゴルフ場と加盟団体から毎年、ジュニア育成基金を拠出していただいて活動しております。

**塩田** 基金はどれくらいですか？

**高橋** かれこれ100万円くらいです。連盟に対するKGAの助成金と同額ぐらい集まります。

**塩田** ジュニア育成基金というのは、他の都県でもやっているのですか？

**高橋** ジュニア育成だけを目的にした基金は埼玉県だけだと思います。実は、埼玉県ゴルフ連盟自体は年会費など、会費を集めていません。

**塩田** えっ！ 会費なしで？

**高橋** ええ。その代わりに、ジュニア育成という目的がはっきりした資金ならご負担いただけるのではと思いまして……。他県ではゴルフ連盟のような上部団体で年会費を徴収し、そのなかからジュニア育成に助成金を回しているようですが……。このような資金を集めたのは、これまで「ジュニア育成は大事、さっそく検討しよう」と言っても、掛け声だけで終わることが多かったんですよ。

**塩田** 絵に描いた餅というか、砂上の楼閣になるケースが多いようですね。

**高橋** 先に原資を集めれば、何もしないわけにはいきませんし……（笑）。なんといっても資金が一番のネックですから、それが手当てできれば、行動に移しやすいわけです。

**塩田** なるほど。とにかく行動に移すための基金づくり、というわけですね。

**高橋** この育成基金をもとに、最近はジュニア



のゴルフ教室はもちろん、ジュニアにプレーをさせながら教えるゴルフ場も増えてきたんですよ。

**塩田** それは有効な方法だと思いますが、参加費は無料ですか？

**高橋** 基本は無料なんですが、熱中症を避けるための飲み物を提供したり、クラブハウスで休憩する際にも、やはり飲み物を出しますので、実費として1000円ほどご負担してもらっているゴルフ場が多いようです。育成基金のほうは、当日協力してもらうプロや指導者の食事代や交通費にあてられています。

**塩田** 食事・交通費だけ？ 指導に対しては、基本的にボランティアということですか？

**高橋** ええ、そうしていただいております。

**塩田** そうしたイベントは、やはり夏休み期間に？

**高橋** そうですね。主に春休みと夏休み期間中のウィークデーです。

**塩田** 普通のウィークデーの午後にジュニアに開放しているゴルフ場はないんですか？

**高橋** いえ、ほちほち出でています。料金はまちまちですが、格安の料金で開放していると





ころが、既に数コースあります。また、ゴルフ場の中には、親子ゴルフスクールといって親も参加できる教室を開催しているところもあります。その場合の親も基本的に無料、もしくは飲み物代程度をいただくということでやっております。

**塩田** 親と一緒にほうが参加しやすい子供もいるでしょうから、いいことですね。

**高橋** ええ。できれば親もビギナー以前、つまりこれからゴルフを始めようと思っている親と子と一緒に参加してくださると、普及効果の点からは理想的なのですが。

**塩田** ジュニア教室の場合、保護者が送り迎えるケースが多いですから、どうせならその保護者にもゴルフを知ってもらったほうがいいですね。

**高橋** このような次第で、ジュニア育成に関しては、埼玉県は着実に成果をあげております。ただし、これはすぐに成果が現れる活動ではありません。その代わりに、ゴルフというのをジュニア時代に覚えますと、高校・大学時代は他のスポーツに打ち込んだとしても、将来、

社会人になってから戻ってくるスポーツですから、成果はそのときに現れるものと思っています。

**塩田** なるほど、つまり成果が目に見えるのは10年も先と。

**高橋** ですから、この活動はいかに継続させるかが一番大事なんですね。実は、そういうこともあって、ジュニア育成部会の部会長には若い人に担当してもらっているんです。

### ●KGAへの要望は多々あるもの

**塩田** これまでのこの対談では、KGAに対する要望もうかがっておるようですが……？

**高橋** そうなんですが、私の口からは正直、言いたくないのですが……（笑）。まず、KGAは過去に財政の運営が苦しい時期がありました。そのため関東オープンを休止したこともあり、その頃に比べるといくらかは良くはなってきましたが。それでも楽ではありませんが、KGAの本来の活動目的である、ゴルフとゴルフ競技の活性化に、より一層努めてもらいたいと思います。

**塩田** その点で、昨年の関東アマチュア選手権は、石川遼選手の出場であらゆるマスコミに大きく取り上げられ、あわせて関東ゴルフ連盟の名前と存在が一般にも随分認知されたようですね。

**高橋** その分、運営では大変な苦労をしたのですが……（笑）。多くのマスコミに取材もらうということは、ゴルフの普及にとてもいいことだと判断して、きちんと申込みがあった媒体は分け合てなく、取材してもらったんです。

**塩田** それはいいことだと思います。

**高橋** ギャラリーですが、あれだけ大勢集まった背景には、会場の千葉CCさんがふだんから地域密着の運営をされていたことがあったんで

普及状況報告依頼がなされ、補償金については決定次第常務理事会並びに理事会に報告することが確認されました。

### 第2号議案

「平成20年度事業計画」並びに「一般会計・特別会計収支予算（案）」の承認の件

議長の指名により、高橋総務委員長から各分科委員会より提出された、今年度方針に基づき策定された予算編成の基本方針が示された。なお、具体的な内容は以下のとおり。「収入に関して、一般会計は、本年度以降ゴルフ界の活性化を目指し、各振興策を実現する為の財源として、ゴルフ振興協力金の廃止を決議した。また、特別会計では、「J-sys」のJGAへの移管に伴い、ハンディキャップ関係の計上を行わず、「J-sys」の移管対価については、平成20年4月末日までにJGAと協議の上決定する為、本年度予算にはJGAより支払われる残存簿価のみの計上とした。

支出に関しては、一般会計・特別会計とともに、昨年実績を基本とし、各分科委員より提出された活動経費を加味して編成した。

なお、主なゴルフ振興策に当たっての支出は、都県KGA協議会助成金の増額・KGA支配人会が組織された場合の活動補助金・俱楽部対抗決勝・予選競技開催俱楽部補助金の増額・関東グランド・ミッドシニアの表彰式助成金・連盟主催予選競技の会場数増設：6会場等である。

その結果、本年度予算の収支は、ほぼ収支均衡になったものの若干の黒字予算となった。具体的な内容については、事務局より説明がなされ、以下の項目に付き質疑応答がなされた後、原案どおり承認された。

①規約に則り総会への次年度事業計画書の提出依頼、及び事前提示の依頼

②多額になる内部留保金の必要性の検討依頼

③ゴルフ振興金の必要性、振興策の内容の再検討依頼

### 第3号議案

「関東ゴルフ連盟」規約改正（案）承認の件

議長の指名により、高橋総務委員長より連盟運営をより適正に展開するため行った今回の規約改正の主旨説明、及び以下の改正点につき詳細な説明がなされ、原案どおり承認された。

①規約第2条の改正

②規約第13条の改正

③規約第34条の改正

④細則 第1条の改正

⑤委員会細則 第2条の改正

### 報告事項

1.（財）日本ゴルフ協会「平成19年度事業報告及び決算報告」並びに「平成20年度事業計画及び予算」に関する件

議長の指名を受け、事務局より以下の報告がなされた。

「平成19年度事業報告及び決算報告」並びに「平成20年度事業計画及び予算」は、（財）日本ゴルフ協会理事会において承認され、加盟俱楽部に送付済である。

議事終了後、出席者より以下の項目について意見が述べられ質疑応答がなされた。

①出席している各分科委員長の委員会報告依頼

②規約改正の追加項目の緊急動議  
以上を以て、予定議案の審議を全

て終了したが、出席者より、「折角出ておられるのだから、委員長のお



吉田友明理事長を議長に、通常総会が開催された。

話を聞きたい」との要望があり、理事長指名により3委員長より発言があった。

富田ハンディキャップ委員長「JGAのモニター地区として30年間やってきたが、今般、JGAに移管し、無事役割を終える事ができた。今後とも、JGAには色々アドバイスして行きたい」

野口競技委員長「一般的ゴルファーをもっと増やすようにとの意見は尤もあるが、競技の日程がつまっている現状から困難を伴う。JGAにも、適正な時期に適切な競技をするため提案できれば良いと思う」

大鷲ジュニア育成委員長「最近、我が国でもジュニアが増えているとは言っても、アメリカの何十万という数に比べると未だ比較にならない。また、地方に比べると、関東地区的子供達のゴルフ環境は恵まれているとはいえない。1月に一度でよいから、1組でも土日に俱楽部に入れもらいたい。そして子供達にゴルフに親しませてやってもらいたい」

以上、全ての討議が終了し、議長11時55分閉会を宣した。なお、総会終了後、懇親パーティーが多数の報道関係者を迎えて盛会裡に行われた。

文・森口静彦（KGA広報副委員長）  
写真・塚越克一（KGA広報委員）  
増田 政（KGA広報委員）



**天城高原ゴルフコース**  
 ●住所 静岡県伊豆市菅原638-3  
 ●電話 0557-29-1133 Fax 0557-29-0942  
 ●開場 昭和40年8月22日  
 ●総支配人 山村雅孝

### 名匠・井上誠一の傑作 “天の城”のリゾートコース

#### 天城高原ゴルフコース〈準会員〉

富士箱根伊豆国立公園内、伊豆の最高峰リゾート天城高原に位置する18ホール。南アルプスの連山を背景にそびえる霊峰富士、相模湾に浮かぶ伊豆の島々、しゃくなげ、ミツバツツジなどの愛らしい草花、どれもが四季折々に表情を変えながら、訪れるプレーヤーの目を楽しませてくれます。1000mを超える台地とは思えないほどフラットなコースで、景観を見事に取り込み、原生林にセパレートされたコースレイアウトの妙は、本年（平成20年）生誕百年を迎えた名匠・井上誠一の手による類稀なる作品です。設計者自身、30数年に及ぶ見聞と体験の集大成と断言した6780mの、まさに“天の城”的リゾートゴルフコースです。

### 来春『富士山静岡空港』が開港 交通のアクセスは絶好

#### ホロンゴルフ倶楽部〈正会員〉

東に“日本一大茶園”牧の原台地が広がり“お茶のまち菊川”としても広く知られている静岡県菊川市は、冬でも温暖な地域として有名です。

ゴルフ場のコンセプトは戦略性に富んだベン



ト・ワングリーン、十分な広さを持つティグラウンド、恵まれた自然を巧みに生かした曲線的なレイアウト、より広く、よりメンタルを追求して生まれたインテリジェントなワイドなチャンピオンコースです。

当コースの特徴は、十分なヤーテージと余裕のフェアウェイが自慢です。ホロンGCの名物ホール16番・175mをご紹介します。

やや打ち下ろしのショートホール。ホール全体が桜の木で包まれているため、別名“サクラのホール”とも呼ばれています。3月～5月の3カ月は次々と咲く花が楽しめます。グリーン手前、左の池を越すように強気に攻めていきたいところです。ティグラウンドの左、右、後ろと三方が林に

囲まれているため、風の計算も勝負どころです。

当倶楽部は、交通のアクセスも絶好な位置にあります。東名高速・菊川ICより約10分程度でチェックイン可能です。東は東名高速・静岡IC、西は浜松ICの中間点にあって、それぞれの政令指定都市から車で60分前後で到着できます。

また来春3月には『富士山静岡空港』が開港いたします。当クラブハウスから同空港までは12km、約20分の至近距離に所在していますので開港に伴って、国内外から新たなお客様によるご来場を期待しているところです。



**ホロンゴルフ倶楽部**  
 ●住所 静岡県菊川市友田1028-10  
 ●電話 0537-36-5611 Fax 0537-36-5613  
 ●開場 平成5年4月27日  
 ●理事長 南嶺介  
 ●支配人 山田正明

### 「最大のスペクタクルはグリーン上有る」がコンセプト

#### グレンオ克斯カントリークラブ〈正会員〉

北総台地の豊かな樹木に恵まれた、マイケル・ポーレットの設計による林間コースです。過去に女子プロゴルフトアーリー『イトーキクラシック』やシニアの『アメリカンエクスプレスカップ』、『グランドスラムゴルフチャンピオンシップ』を開催しており、戦略性、コースコンディション、コースレイアウトの良さは証明されています。

300mドライビングレンジ、バンカー、アプローチレンジ、パッティンググリーンの練習施設も充実。レストランも豊富にメニューを揃え、メン

バー・ゲストを問わず好評で、アフターゴルフもお楽しみ頂けます。

戦略性に富んだ18ホールですが、特にアウトは捻った造りをしており、グリーン手前にグラスバンカーを配した3番ホール、ダブルフェアウェイの7番ホールなどは、どちらに1打を運ぶか考えさせます。

一方、インはフェアウェイが広く、長打が楽しめるホールが続きます。11番ホールは雄大なティショットが楽しめるロングホールですが、グリーン手前に深いクリークが横切ります。

アウト・イン共に注意すべきはグリーン。最大1000m、平均800mの大きなグリーンはかなりのアンジュレーションがあり、3パットに悩まされやすく、乗せるにしてもベストな所は絞られています。アイアンの出来が決め手になります。

「最大のスペクタクルは、グリーン上有る」をコンセプトに、本当にゴルフを楽しむ人たちのために造られたコースです。

アクセスは東関東自動車道大栄ICから7km（約8分）または成田ICから13km（15分）、電車ではJRまたは京成線の空港第2ビル駅より約20分と大変便利です。



**グレンオ克斯カントリークラブ**  
 ●住所 千葉県香取市沢442  
 ●電話 0478-75-3737 Fax 0478-75-3738  
 ●開場 平成元年5月27日  
 ●理事長 伏見博明  
 ●支配人 小坂三郎

平成20年度 関東アンダーハンディカップゴルフ選手権競技

ブロック大会		開催予定日	開催倶楽部
新潟	9月19日(金)	ヨネックスカントリークラブ	
長野	9月18日(木)	南長野ゴルフ倶楽部	
山梨	9月29日(月)	甲府国際カントリークラブ	
群馬	9月29日(月)	太田双葉カントリークラブ	
栃木	9月19日(金)	風月カントリー倶楽部	
茨城	9月25日(木)	猿島カントリー倶楽部	
埼玉	9月19日(金)	高坂カントリークラブ	
千葉	9月29日(月)	新千葉カントリー倶楽部	
東京	9月24日(水)	武蔵野ゴルフクラブ	
神奈川	9月22日(月)	横浜カントリークラブ	
静岡	9月19日(金)	富士カントリークラブ	
決勝	勝	開催予定日	開催倶楽部
決勝	競技	11/4(火)、11/10(月)	大洗ゴルフ倶楽部

月例競技成績表

〔平成19年度12月月例〕 平成19年12月10日(月) 日高カントリークラブ 東・西コース

男子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
1	1	70	斎藤太津規	扶桑
2	2	73	中村 貴至	長瀬
2	2	73	丸山 聖	千葉国際
2	2	73	佐藤 和夫	東千葉
5	5	74	角田 浩導	東千葉
5	5	74	飯塚 裕一	チャーミング藤岡

女子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
1	1	79	森山 明子	石坂
2	2	79	南雲 真理	岡部チサン
3	3	80	西村 友希	太平洋・佐野ヒルクレスト

※優勝はプレーOFFによる

〔平成20年度1月月例〕 平成20年1月21日(月) 袖ヶ浦カントリークラブ・新袖コース  
積雪のため中止

男子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
1	1	72	小平 智	鷹
2	2	75	秋山 定俊	相模原
3	3	76	角田 浩導	東千葉
3	3	76	松田 永基	清川
3	3	76	丸山 聖	千葉国際
3	3	76	亀井 隆	唐沢
3	3	76	澤田 信弘	東京五日市
3	3	76	仁木 海渡	鶴

女子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
1	1	73	西村 友希	太平洋・佐野ヒルクレスト
2	2	78	直井 梨瑛	千葉
2	2	78	高橋香雅美	小田原・松田

※優勝はプレーOFFによる

〔平成20年度2月月例〕 平成20年2月12日(火) 相模原ゴルフクラブ・東コース

男子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
1	1	72	小平 智	鷹
2	2	75	秋山 定俊	相模原
3	3	76	角田 浩導	東千葉
3	3	76	松田 永基	清川
3	3	76	丸山 聖	千葉国際
3	3	76	亀井 隆	唐沢
3	3	76	澤田 信弘	東京五日市
3	3	76	仁木 海渡	鶴

女子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
1	1	73	西村 友希	太平洋・佐野ヒルクレスト
2	2	78	直井 梨瑛	千葉
2	2	78	高橋香雅美	小田原・松田

※優勝はプレーOFFによる

〔平成20年度3月月例〕 平成20年3月19日(水) 京葉カントリー倶楽部

男子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
1	1	68	野代 雅樹	習志野
2	2	70	丸山 聖	千葉国際
2	2	70	原田 武秀	大利根
2	2	70	池田 純	東名厚木
5	5	71	竹石 要佑	筑波
5	5	71	宮里 政志	ノースショア
5	5	71	水上 晃男	袖ヶ浦

女子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
1	1	74	南雲 真理	岡部チサン
2	2	74	直井 梨瑛	千葉
3	3	76	高橋香雅美	小田原・松田

※優勝はプレーOFFによる

〔平成20年度4月月例〕 平成20年4月18日(金) 烏山城カントリークラブ 本丸・三の丸コース

男子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
1	1	73	佐藤 和夫	東千葉
2	2	74	中村 貴至	長瀬
3	3	76	佐藤 宇祐	白水
3	3	76	原田 武秀	大利根
3	3	76	丸山 聖	千葉国際
3	3	76	高田 聖斗	米山水源

女子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
1	1	81	鶴田 江莉	アザレア
2	2	83	青木瀬令奈	白水
2	2	83	南雲 貴菜	岡部チサン

※優勝はプレーOFFによる

〔平成20年度6月月例〕 平成20年6月13日(金) 大利根カントリークラブ・東コース

男子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
1	1	70	大塚 智之	川越
2	2	71	千年原一仁	京
2	2	71	佐藤 和夫	東千葉
4	4	72	竹石 要佑	筑波
5	5	73	関澤 誠	ツインレイクス
5	5	73	白石 哲也	相模原

女子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
1	1	72	青木瀬令奈	白水
2	2	74	原田 沙織	富士平原
2	2	74	前田 千尋	越生
2	2	74	眞尾 万里	上武

平成20年7月30日発行 KGA NEWS No.97

発行所／関東ゴルフ連盟 〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目-18番-11号 銀座SCビル4階

TEL.03-6278-0005 FAX 03-6278-0008 ホームページ <http://www.kga.gr.jp>

発行人／吉田 友明 編集／広報委員会